

単元名 Unit 8 Who is your hero?

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) あこがれの人について発表する語句と表現を身に付けるとともに、活字体の大文字と小文字を理解することができる。
- (2) あこがれの人について発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句と表現を選択したり付け加えたりして、発表することができる。
- (3) 他者に配慮しながら、あこがれの人について発表するとともに、世界や日本についての理解を深めようとする。

標準的な展開例

05160302_001

【準備等】デジタル教科書、大型テレビ、教師用絵カード、ワークシート、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Starting Out (1)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "My Hero" ・Let's Chant "Who is your hero?" ・Small Talk "What housework do you usually do?" <p>★家事やヒーローについて聞いて、正しい場面を選ぼう。</p> <p>○Word Link 一日の生活 PD(P.20)</p> <p>○Let's Try 1 ワードゲーム PD(P.20)の単語でキーワードゲームをする。</p> <p>○Starting Out 家事やヒーローについて聞いて、聞こえた順に□に番号を書く。</p> <p>○Sounds and Letters Food Jingle(a, b, c) (P.96)</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p> <p>2 Starting Out (2)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "My Hero" ・Let's Chant "Why is he your hero?" <p>★家事やヒーローについて聞き取ろう。</p> <p>○Word Link 性格など PD(P.17)</p> <p>○Let's Try 1 ワードゲーム PD(P.17)の単語でキーワードゲームをする。</p> <p>○Starting Out 家事やヒーローについて聞いて、分かったことを発表する。</p> <p>○Let's Watch and Think 海外で活躍する日本人について分かったことを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞いて分かったことを教科書に書き込む。 ・分かったことを発表する。 <p>○Sounds and Letters Food Jingle(d, e, f) (P.96)</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p> <p>3 Your Turn (1)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "My Hero" ・Let's Chant "Why is he your hero?" ・Small Talk "Who is your hero?" <p>★自分の日課で4コーナーゲームをしよう。</p> <p>○Word Link 頻度 PD(P.20)</p> <p>○Let's Listen 1 田中先生の日課を聞いて、線で結ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・最初は聞くだけとし、数回流す。 ・音声を聞かせ、内容について質問する。 ・PD(P.20)を参照させ、主な言語などを確認させる。 ・音声を使って、一日の生活の単語を確認する ・キーワードゲームについては、U2 第1時の「留意事項など」を参照する。 ・絵を見てどのような内容か事前に予想させてもよい。 ・通して聞かせ、大まかな内容をつかませながら番号を書かせる。 ・もう一度聞かせ、聞き取れたことを発表させる。 【評】家事やヒーローについての聞き取りを通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・名前読みでなく音読みを意識して発音させる ・音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・音声を聞かせ、内容について質問する。 ・音声を使って、性格などの単語を確認する。 ・キーワードゲームについては、U2 第1時の「留意事項など」を参照する。 ・聞き取りの観点を示したワークシートを準備する。 ・繰り返し聞かせ、ヒーローの紹介に必要な表現に気付かせる。 【評】家事やヒーローについての聞き取りを通して、「知識・技能」を評価する。 ・海外で活躍する日本人の得意なおさえて聞くように指示する。 ・分かったことを発表するときに、海外で活躍する日本人について知っていることを発表させる。 ・名前読みでなく音読みを意識して発音させる ・音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・チャンツを流し一緒に言う。 ・PD(P.30)を参照させ、主な表現を確認してもよい。 ・音声を使って、頻度の単語を確認する。 ・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解

o Let's Try 2 自分の日課についてクラスで4コーナーゲームをする。

o Sounds and Letters Food Jingle(g, h, i) (P.96)

o 本時の学習を振り返る。

4 Your Turn (2)

o ウォームアップ

・Let's Sing "My Hero"

・Let's Chant "Who is your hero?"

★友達の得意なことや性格を紹介しよう。

o Word Link スポーツ・楽器 PD(P.7, 25)

o Let's Try 3 得意なことや性格などについて、友達とペアで尋ね合う。

A: Are you good at playing soccer?

B: Yes, I am. / No, I'm not.

o Let's Try 4 Let's Try 3で分かった得意なことや性格を紹介する。

例: This is my friend, Emily. She is good at playing soccer. She is always nice to me.

o Let's Listen 2 先生のヒーローについて聞いて、分かったことを表に書く。

o Sounds and Letters Food Jingle(j, k, l) (P.96)

o 本時の学習を振り返る。

5 Enjoy Communication (1)

o ウォームアップ

・Let's Sing "My Hero"

・Let's Chant "Who is your hero?"

・Let's Chant "Why is he your hero?"

・Small Talk "What can he do well?"

★自分のヒーローについて友達とペアでたずね合おう。

o Step 1

(1) 自分のヒーローを決め、「ヒーロー紹介カード」に書く。

(2) ペアで「ヒーロー紹介カード」を見せながら尋ね合う。

A: Who is your hero?

B: My hero is my brother.

o Step 2

(1) ヒーローだと思う理由を考える。

(2) ヒーローだと思う理由をペアで尋ね合う。

A: Why is he your hero?

B: He is good at cooking. He is always kind to me.

o Sounds and Letters Food Jingle(m, n, o) (P.96)

o 本時の学習を振り返る。

6 Enjoy Communication (2)

o ウォームアップ

・Let's Sing "My Hero"

できるようにさせる。

・4コーナーゲーム

教室の4コーナーに頻度を表す語の絵を貼る

指導者が日課を示す。(例:I clean my house.)

自分の日課の頻度に合うコーナーへ移動させる。

コーナーごとに日課を表す文に頻度を入れて発音させる。(例:I usually clean my house.)

・時間があれば、Let's Listen 1に書かれていない日課を示してもよい。

【評】英語の語順について考える活動を通して「知識・技能」を評価する。

・名前読みでなく音読みを意識して発音させる

・音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・指導者も児童と一緒に歌う。

・チャンツを流し一緒に言う。

・音声を使って、スポーツ・楽器の単語を確認する。

・活動のモデルとして、児童に質問させ、指導者が答えを言う。

・同様に絵を見ながらできるだけたくさんの質問をさせる。

・活動のモデルを示し、頻度を表す語を性格を表す語の前に入れられることに気付かせる。

【評】友達の得意なことや性格を紹介する活動を通して、「知識・技能」を評価する。

・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。

・表は日本語で書いてもよいことを伝える。

・名前読みでなく音読みを意識して発音させる

・音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・指導者も児童と一緒に歌う。

・チャンツを流し一緒に言う。

・PD(P.18~19)を参照させ、主な表現を確認してもよい。

・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。

・Let's Try 3, 4の表現を参考にさせてもよい。

・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。

【評】ヒーローについて尋ね合う活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。

・名前読みでなく音読みを意識して発音させる

・音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・指導者も児童と一緒に歌う。

<p>・Let's Chant "Who is your hero?" ・Let's Chant "Why is he your hero?" ★「ヒーロー紹介カード」を見せながら、ショー・アンド・テルをしよう。</p> <p>○ Step 3 (1) 発表準備をする。 (2) ペアを組んで、一人ずつショー・アンド・テルをする。 (3) ペアを変えて同様に行う。 (4) カードをP.83に貼る。</p> <p>○</p> <p>○ Sounds and Letters Food Jingle(p, q, r) (P.96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>7 Over the Horizon (1) ○ ウォームアップ ・Let's Sing "My Hero" ・Let's Chant "Who is your hero?" ・Let's Chant "Why is he your hero?" ・Small Talk "Do you usually read the newspaper?" ★日本生まれのヒーローについて考えよう。 ○ Do you know? 日本生まれのヒーローが、海外でどんな活躍をしているのかについて考える。 (1) 日本で生まれたヒーローの活躍について考えたことや意見を発表する。 (2) クイズの答えを予想し、空欄に答えを記入する。 (3) クイズの答え合わせをする。</p> <p>○ Challenge 日本のヒーローを紹介する。 "My Japanese hero is Ichiro."</p> <p>○ Sounds and Letters Food Jingle(s, t, u, v) (P.96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>8 Over the Horizon (2) ○ ウォームアップ ・Let's Sing "My Hero" ・Let's Chant "Who is your hero?" ・Let's Chant "Why is he your hero?" ★日本語の文と英語の文のちがいについて考えよう。 ○ ことば探検 日本語の文と英語の文の違いについて記入し、気付いたことを発表する。</p> <p>○ 日本のすてき インタビューを聞く。 (1) Kichijitsuさんについての映像や音声を聞き、およその内容を理解する。 (2) 分かったことを記入し発表する。</p> <p>○ Sounds and Letters Food Jingle(w, x, y, z) (P.96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p>	<p>・チャンツを流し一緒に言う。</p> <p>・</p> <p>・ P.79の目標が達成できるように練習させる。</p> <p>・ 聞きながらメモを取るように指示する。 【評】ショー・アンド・テルの活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・</p> <p>【評】ショー・アンド・テルの活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <p>・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる</p> <p>・ 音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。</p> <p>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p> <p>・</p> <p>・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。</p> <p>・ 指導者も児童と一緒に歌う。</p> <p>・ チャンツを流し一緒に言う。</p> <p>・ PD(P.20)を参照させ、主な表現を確認してもよい。</p> <p>・</p> <p>・ 他教科で学んだ知識とも関連付けながら海外で活躍する日本のヒーローについて考えさせる。</p> <p>・ 例示されているヒーロー以外も取り上げて、世界の国々の違いを考えさせる。</p> <p>【評】海外で活躍するヒーローについて考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・ 日本のヒーローの紹介のモデルを見せることで、海外で活躍するヒーローに気付かせる。</p> <p>・ モデルに合わせて、ペアで活動できるように指示する。</p> <p>・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる</p> <p>・ 音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。</p> <p>【評】アルファベットを音読みしながら書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p> <p>・</p> <p>・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。</p> <p>・ 指導者も児童と一緒に歌う。</p> <p>・ チャンツを流し一緒に言う。</p> <p>・</p> <p>・ 日本語の文と英語の文を比べてみて、どんなことを感じたのかを右のメモ欄に記入させる</p> <p>【評】日本語の文と英語の文の違いについて考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・ 全体を通して聞かせた後、ヒントを与えたり複数回聞かせたりして、徐々に理解できるようにする。</p> <p>・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる</p> <p>・ 音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。</p> <p>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p>
---	---

【 備 考 】
※7, 8時間目のOver the Horizonを1時間完了とし、余剰時間を3, 4時間目のEnjoy Communicationの活動の充実にあたり、パフォーマンステストや単元のまとめテストを実施したりしてもよい。
※言語材料

- Who is your hero?
- My hero is ...
- Why is he your hero?
- He is good at ...
- He is always ...
- What can he do well?